

## 参考文献

- 天津栄子・川越博美・山崎摩耶・佐藤美穂子（2005）. 認知症の看護. 日本看護協会出版会.
- 朝田隆（2013）. 都市部における認知症有病率と認知症の生活機能障害への対応. 認知症対策総合研究事業 総合研究報告書.
- Mackinlay, E・Trevitt, C（2006）. 「スピリチュアル回想法」学習教材. 馬籠久美子訳. 遠藤英俊・永田久美子・木下徹編. 認知症のスピリチュアルケア こころのワークブック. (pp.1-59) 新興医学出版社.
- 平原佐斗司（2011） 認知症の緩和ケア. 平原佐斗司編. チャレンジ！非がん疾患の緩和ケア. (pp.59-76). 南山堂.
- 堀内園子（2008）. 認知症看護入門. ライフサポート社.
- 石澤恵・富岡小百合・大竹まり子・赤間明子・鈴木育子・小林淳子・佐藤千史・叶谷由佳（2009）. 訪問看護師の家族観と家族看護実践の実態および家族看護実践に関連する要因. 山形医学, 27（1）, 79-88.
- Kitwood, T. (1997). 認知症のパーソンセンタードケア. 高橋誠一訳（2005）. 筒井書房.
- 厚生労働省（2010）. 介護サービス施設・事業所調査. [http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/GL08020103.do?\\_toGL08020103\\_&listID=000001086111&requestSender=dsearch.2013-9-8](http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/GL08020103.do?_toGL08020103_&listID=000001086111&requestSender=dsearch.2013-9-8).
- 厚生労働省（2012）. 今後の認知症施策の方向性について. 認知症施策検討プロジェクトチーム.
- 厚生労働省（2012）. 認知症高齢者数について <http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r9852000002iaui1-att/2r9852000002iavi.pdf>. 老健局高齢者支援課・認知症・虐待防止対策推進室.
- 厚生労働省（2013）. 介護保険事業状況報告 平成23年度 年報.
- 松下由美子（2012）. 認知症高齢者の一人暮らしを支える訪問看護師の援助. 聖路加看護学会誌, 16（2）, 17-23.
- 日本神経学会（2012）. 認知症疾患治療ガイドライン 2010. 医学書院.
- 大越扶貴（2006）. 在宅認知症高齢者と訪問看護. 大越扶貴・田中敦子編. 認知症高齢者の訪問看護実践アセスメントガイド. (pp.1-27). 中央法規.
- 小澤勲（2003）. 痴呆を生きるということ. 岩波新書.
- 菅沼真由美・佐藤みつ子（2008）. 認知症高齢者の家族介護者の介護継続要因. 日本看護学会論文集, 地域看護, 39, 92-94.
- スンデル彩（2013）. 認知症高齢者の家族介護者における介護負担感と関連する心理的要因の検討. 人間科学研究, 26（1）, 97-97.
- 鈴木祐恵・金川克子（2009）. 認知症高齢者訪問看護の質評価指標を用いた訪問看護実践の現状. 石川看護雑誌, 6, 41-52.
- 田高悦子・川越博美・宮本有紀・緒方泰子・門田直美（2007）. 認知症ケア専門特化型ステ

ーションにおけるサービスの質の評価基準の開発.老年看護学,11 (2) ,64-73.

高藤裕子・森下安子・時長美希 (2010). 認知症高齢者 の生活機能の維持・向上を支援する訪問看護師の姿勢.高知学園短期大学紀要, 40,11-21.

渡辺裕子 (2012). 家族看護における看護者の役割と援助姿勢. 鈴木和子・渡辺裕子共著. 家族看護学 理論と実践. (pp. 159-172). 日本看護協会出版会.

山口晴保 (2010) .介護者教育で認知症の行動・心理症状を予防. 山口晴保編.認知症の正しい理解と包括的医療・ケアのポイント (pp.128-129) .協同医書出版社.

吉澤恵美 (2012). 家族介護者の認知症に関する理解度が介護負担感と肯定感に与える効果. 老年学雑誌, (2), 43-56.